

「食肉製品の規格と表示に関する研修会」開催報告

11月12、13日に、食肉科研、協会、公取協が合同で、会員会社の若手社員を対象として、標記研修会を開催しました。（定員20名）今回は、新型コロナウイルス感染拡大によりオンライン研修となりました。

塩島専務理事の挨拶の後、猪口専務理事から「食品衛生法における食肉製品の成分規格等」について講習しました。続いて、「食肉製品表示ブック」（公取協発行）等をテキストとして、原料原産地表示を含む食品表示基準の概要について、担当者より講習しました。翌日はハムソーセージ類のJAS規格やハム・ソーセージ類の表示に関する公正競争規約について講習した後、フォローアップとして参加者に“プチテスト”を配付し、終了しました。

初めてのオンライン研修会でしたので至らない点多々ありましたが、無事終了することができました。ご参加ありがとうございました。